項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応※	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
48	住民票の除票の写し（統合記載欄）	異動後	異動前の1行下、枠左端から1文字空け「異動後：」と記載、スペースを空けず「異動項目の異動後の値」を記載	異動項目分	有	全角	―	―	左	―	9	―	項番34及び項番35の桁数の規定の中で記載（桁・行数は規定しない）
49		留意事項	異動後の1行下、枠左端から1文字空け「留意事項：」と記載、「留意事項」を記載（留意事項がなければ空欄）	異動項目分	有	全角	―	―	左	―	9	―	項番34及び項番35の桁数の規定の中で記載（桁・行数は規定しない）
50		【通称の記載及び削除に関する事項】	前行から1行空けて記載、左詰め文字は【　】で囲う	1	無	全角	―	―	左	―	9	―	
51		記載・削除年月日	【通称の記載及び削除に関する事項】の1行下、枠左端から1文字空け「通称を記載した年月日」＋「記載」＋「、」＋「通称を削除した年月日」＋「削除」	記載・削除履歴分	有	全角	27	和暦	左	―	9	―	
52		通称	記載・削除年月日の1行下、枠左端から1文字空け「通称：」＋「通称名」	記載・削除履歴分	有	全角	22	―	左	―	9	―	
53		記載市区町村名	通称の1行下、枠左端から1文字空け「記載市区町村名：」＋「記載市区町村名」	記載・削除履歴分	有	全角	18	―	左	―	9	―	
54		削除市区町村名	記載市区町村名の1行下、枠左端から1文字空け「削除市区町村名：」＋「削除市区町村名」	記載・削除履歴分	有	全角	18	―	左	―	9	―	
55		【備考】	前行から1行空けて記載、左詰め【　】で囲う	1	無	全角	4	―	左	―	9	―	
56		備考		備考分	有	全角	―	―	左	―	9	―	項番34及び項番35の桁数の規定の中で記載（桁・行数は規定しない）
57		【以下余白】	前行から1行空けて記載、枠左端から1文字空け文字は【　】で囲う	1	無	全角	6	―	左	―	9	―	
58	住民票の除票の写し（フッタ部）	発行番号	記載例：「20200502 ●●市 本庁1 プリンタ001 011 1/2」	ページ数分	無	全角	32	―	右	○	9	―	
59		振り仮名注釈	最終ページのみ、「発行番号」の下に左詰で記載 日本人氏名の振り仮名において、氏又は名のいずれかが公証されていない場合、「※除票となった時点で、戸籍において氏又は名の振り仮名の届出がされていない場合は、【氏空欄】又は【名空欄】と表示されます。」と記載する	1	無	全角	60	―	左	―	9	―	
60		認証文	最終ページにのみ記載、発行番号から2行空ける、左詰め「この写しは、住民票の除票の原本と相違ないことを証明する。」と記載	1	無	全角	33	―	左	―	11	―	
61		確認事項	最終ページにのみ記載、認証文から1行あける、左詰め「この証明書は、転出証明書の代わりに、転入届に添付すべき書類として発行したものである。」と記載 ※当該記載については、記載するかどうか選択できること。	1	無	全角	42	―	左	―	11	―	
62		公証（年月日）	最終ページにのみ記載、案内文から1行空ける、公印欄に寄せる、公印に重ならない	1	無	日付型	11	和暦	左	―	11	―	
63		公証（職務代理者）	最終ページにのみ記載、案内文から1行空ける、公印欄に寄せる、公印に重ならない、「都道府県名+市区町村名+長」又は「都道府県名+市区町村名+長（職務代理者）」と記載	1	無	全角	30	―	右	―	11	―	
64		公証（職務代理者名）	最終ページにのみ記載、公証（職務代理者）の1行下、公印欄に寄せる、公印に重ならない	1	無	全角	7	―	右	○	11	―	